

# 脱炭素・資源創出型バイオマス発電システム

担当教員：○渡邊 則昭 教授 (TEL 022-795-7384, noriaki.watanabe.e6@tohoku.ac.jp)

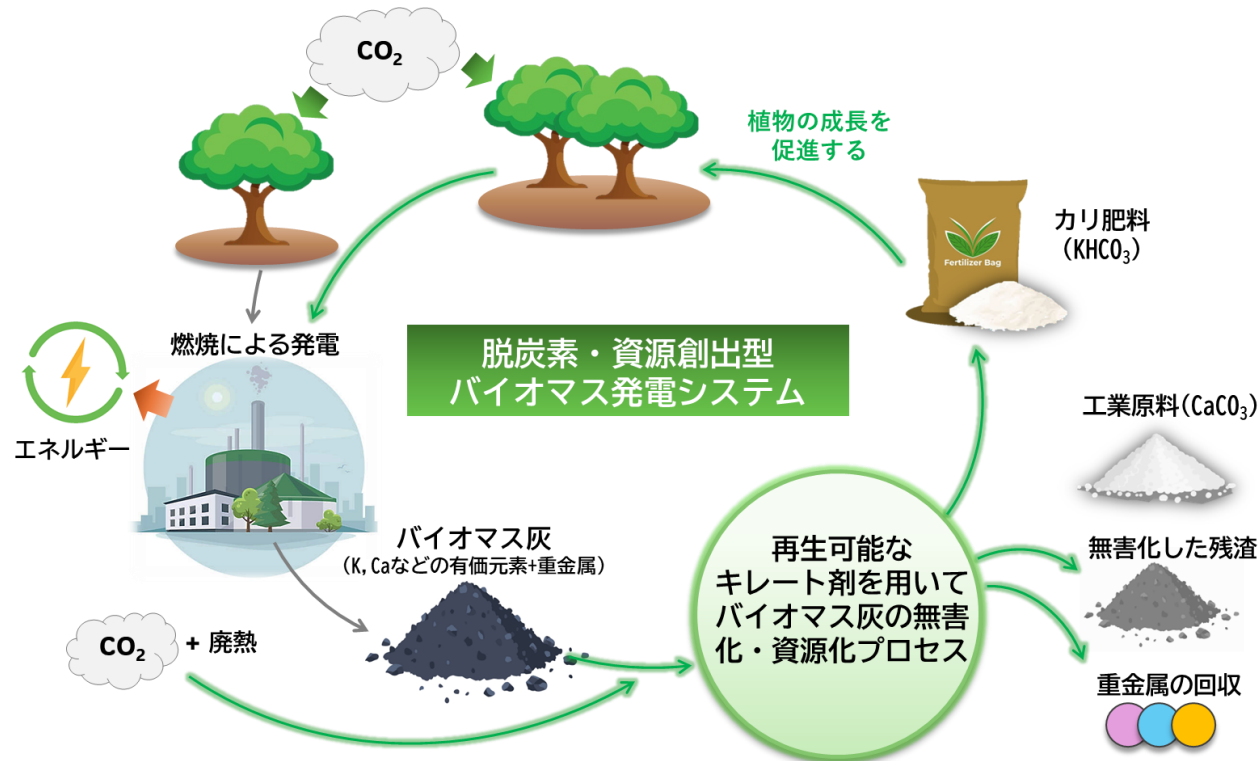
王 佳婕 助教 (TEL 022-795-4859, wang.jiajie.e4@tohoku.ac.jp)

実施時期：第2セメスター 曜日・講時は相談による

初回の集合場所：10月3日（金）16：20、環境科学研究科研究棟1F 第1セミナー室



エネルギー資源リスク評価学分野  
学部：機械知能・航空工学科  
大学院：環境科学研究科



木質バイオマスは再生可能エネルギー資源として注目され、その利用は近年急速に拡大しています。しかし、その燃焼後に残る灰には、資源としての利用可能性と同時に、重金属によるリスクという“やっかいな一面”も潜んでいます。

本研修では、バイオマス灰を「資源」として最大限に活用することを目指し、植物由来・生分解性キレート剤と $\text{CO}_2$ を利用した重金属除去・回収、炭酸水素カリウム ( $\text{KHCO}_3$ , 肥料) および炭酸カルシウム ( $\text{CaCO}_3$ , 工業原料) の製造に挑戦します。

脱炭素と資源循環を両立するバイオマス発電の未来を一緒に考えましょう！